これ等の方向に於て統計學は文明社會の人間に適用し得べき人口の法則を作らしむる心理上の動機作用を顯はし得べし。而してかゝる動機が一箇人各階級及び全社會を刺戟することは少しも疑ひの存せざる所なり。唯だ問題は如何なるる方法を用ひてかゝる抑制が行はるゝか又其効果は如何なりやを研究するにありて存す。この問題は社會學上最も緊要なる問題にして、統計は其研究に最も要用なる材料なりとす。

社會的境遇及び統計　文明の漸次複雜に赴くに從ひて人口に影響する社會的境遇も亦た其數を增加し、且つ益〻複雜に赴かざるを得ず。英國の如き四囘の出生割合は結婚の制度、醫學上の知識の狀況、都會衞生の狀況、幸福の狀態、人民の社會的功名心其他一々枚舉し難き種々なる方法の影響を受くるものとす。故にかゝる狀態の下に如何なる統計的規則が成立せらるべきか、又吾人は研究の材料完全すれば完全に近づく程この現象はこれを分別せんと試むるの不必要なる程複雜とならざるか、これ吾人の研究すべき問題なり。文明國に於ては統計が示せる諸規則は社會的境遇の變化に關係なくとも年々變化すべし。故に統計的規則は

常に「若し事情が變せざるなれば」との條件を附するを要す。即ち英國に於ける自殺の割合は若し宗教上の所說急劇に變化し、又は厭世的人世觀が社會に流布せらるれば急劇に增加すべし。この場合に於ては統計的規則は社會的境遇以外の勢力に從ふべし。かゝる例は大社會に於ける政治上の多數が稼動せざる急劇の變化を來すことあるに於ても知らるべし。而して社會組織の關係に於ても時に或はこれと同一の變化あることを見るなり。然るにこれ等の急劇の變化あるにも拘はらず、人口に關する大躰の事實は依然同一の狀態に止まるは、社會の根底にある社會的境遇の勢力の偉大なることを證明する所以なり。尙ほ又かく其變化の急劇なることは其紛雜を來たしたる特殊の勢力を控除すること容易なるを以て、或る時には反つて統計學研究の爲め便利なりとす。故に總へての地方的諸勢力が全く消滅する世界大の研究に於ても、猶ほ特殊の勢力が發見せらるゝ格段なる場合の精細なる研究に於けると同じく、統計學は充分これを爲し得べきことを忘るべからず。

社會的境遇及ひ自由意志

社會的境遇が一層複雜に赴くと共に、總へて

の現象を規則的に整頓することもまた一層困難に赴くべし。隨つて不定の範圍は一層擴大す。故に文明生活に於て總べての現象を規則的に整頓するは不可能の事に屬す。各個人は常に其自由の意志を以て活動すべし。この事柄はよく實際の事實に適合す。何となれば社會の自發心を以て境遇は社會を變化するのみならず、社會はまた正當なる目的を以て境遇を變化するを以てなり。而して統計學は唯だこれ等の變化の方向を說明するに止まり、社會の活動の目的を發見するは社會學者の研究すべき所なり。故に統計學は社會學に隨從するものにして、規則的又は不規則的現象によりて顯はるゝ社會的勢力の存在を研究し得ざるものなりとす。

社會統計學　畢

明治三十三年十二月廿二日印刷
明治三十三年十二月廿五日發行

定價金壹圓五拾錢

譯　者　吳　文　聰　東京市芝區元園町二丁目四番地

發行者　高　田　俊　雄　東京市牛込區藏下町二十七番地

印刷者　佐　久　間　衛　治　東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地

發行所　東京專門學校出版部　東京府豐多摩郡戸塚村大字下戸塚六百四十七番地

印刷所　秀　英　舍　第　一　工　場　東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地

早稲田叢書出版の趣意

學問は何れの國に於ても **其國の語を以て學ぶべき** もの也し又現に爲しつゝあるは言を俟たず然つて我國今日迄の成行を見るに時勢は此普通の道を履むを許さず學に志す者其目的を達するの手段として先他國の語を學び然る後其語を以て著述せられたる書籍により研究せざる可らざりしなり抑も如何なる學問を問はず其蘊奥を窮めんとするの手段として先他國の語を學び然る後其語を以て著述せられたる書籍により研究せざる可らざりしなり抑も如何なる學問を問はず其蘊奥を窮むるは固より必要なれ共當初より外國の語のみに依らざる可らずとせば當に **學問の獨立** なるもの得て期す可らず矣不便の少からざるのみならず弊害も亦極めて多し一言以て之を蔽へば斯の如き有樣にては政治經濟法律文學の諸科を授く我が東京專門學校が邦語を以て十數年間此等專門の諸科を教授したるの經驗によれば以下の如き數百を爲すを得べし曰く **邦語を以て專門學を教授するの結果は外國語を以てするに比し毫も劣ること無きのみならず反つて良好なり而して外國語を學ぶが爲に費すべき勞苦と歲月とは固より之を省くを得べく然れば邦語教育は教場教育なり修學者一旦教場を去るも猶終身の利益を享くるの點に於ては外國語教育に優ること萬々なり** 然るに **名著を飜譯** して之を紹介するにあらんか是れ我專門學校が政治經濟法律に關する著述及飜譯書を出版するの一大理由なり

然れども政治經濟法律に關する著譯書出版の趣意は以上述ぶる所に止まらず今日日新進歩の時勢に於て人々政治經濟法律の如き社會に緊要の關係ある學問上の智識を藪蓄するの必要あるは論を俟たず我專門學校こゝに思ふ所あるが故に彼の歐米に行はるゝ「ユニヴルシテー、エキステンション」の制に倣ひ或は講義錄を發行し或は講筵を地方に開きて斯學の普及を謀り左ればこの著譯書出版の擧も世間學生諸氏の便益を計るが爲めのみにあらず又廣く大方士君子に處世の **指南車を供給** せんが爲なり世間活眼篤學の士幸に微意の在る所を酌察内の諸著述を飜譯するは固より新奇の事業にあらず然れども從來の翻譯書中其の或者は既に陳腐にして參考と爲すに足らず或者は體裁社會にして解讀し難きものあり本校こゝに覺る所あるが故に原書に **新著述** を擇べり飜譯は **正確** ならんことを **平易明瞭** を旨とせり其當否に於ては著者の聲譽に關するに當り其著述の價値を檢査せるは勿論又成る可く **名譯** を負ふのみならず本校も亦責に任ぜんとす其の既に飜譯出版したるは左の諸編にして其他は逐次出版すべし

發賣元　博文館　東京市日本橋區本町三丁目

發賣所　有斐閣　東京市神田區一ツ橋通町

同　東京堂　東京市神田區表神保町

同　吉岡書店　大阪市東區備後町四丁目

米國プリンストン大學政治科教授
文學博士 ウヰルソン原著
文學士 高田早苗譯

(七版) 政治汎論 全一冊

一名 沿革實用政治學

背皮金文字入上製 正價壹圓五拾錢
一千二百五十頁 郵稅貳拾四錢

原著者は米國新派の泰斗にして其の政治學は新新の學理と精密の考證とを以て希臘羅馬の古代より近世の歐米諸大國に渉りて其政治制度を研究し以て此書を著せり卷中敍する所此等諸國制度の沿革より現行の憲法行政法地方制度に及び細大漏すが無く然かも記事簡潔論評犀利なり政治の梗概を知るに此書の右に出つるもの未た世にあらず

英國ケムブリッヂ大學教授 アルフレッド、マーシャル原著
法學士 井上辰九郎譯

(九版) 經濟原論 全一冊

背皮金文字入上製 正價壹圓貳拾錢
八百頁 郵稅拾八錢

本書は斯道の巨擘現存者を以て任ずるケムブリッヂ大學教授アルフレッド、マーシャル氏の最近名著にして其の所說ひ從來にして本知不識の間自然の資本と勞力とを蓄せしめ以て經濟上最も強しとする所の資本勞力の調和を計り國家生産上に考證明晰立論主旨詳細なり財利の原素を說き財利の原動を究め財利の分配を論じ財利の變遷を敍し財利の消費を述べ財利の保護を興ぶるに在り

(三版) 國民銀行論 全一冊

一名 信用組合新策

英國ウオルフ原著
法學博士 天野爲之譯

背皮金文字入上製 正價壹圓
百餘頁 郵稅拾四錢

本書は歐米二大陸に名聲高き英國、ケムブリッヂ大學教授アルフレッド、マーシャル氏の多年研究の結果に成れる最近の名著にして先つ經濟學攷究の必要、經濟學の發達、經濟學の範圍及び範圍より宏、貨物、資本、收入、勞働、供給、價格論等に及び終りに社會の進歩と價格との關係、職工組合の利害等を論じ、其間往往英派の說を駁して獨逸派の新奇を衒はず所說穩健立論精詳にして我文章亦正確明暢な

マーシャル氏の多年研究の結果に成れる最近の名著にして先つ經濟學攷究の必要、經濟學の發達、及び範圍より宏、貨物、資本、收入、勞働、供給、價格論等に及び終りに社會の進歩と價格との關係、職工組合の利害等を論じ、其間往往英派の說を駁して獨逸派の新奇を衒はず所說穩健立論精詳にして我文章亦正確明暢なり

英國ウオルフ原著
法學博士 天野爲之譯

(三版) 東京專門學校編輯部譯 國民銀行論 全一冊

一名 信用組合新策

背皮金文字入上製 正價金壹圓
百餘頁 郵稅拾四錢

本書は斯道の巨擘現存者を以て任ずるケムブリッヂ大學教授アルフレッド、マーシャル氏の最近名著にして其の所說ひ從來にして本知不識の間自然の資本と勞力とを蓄せしめ以て經濟上最も強しとする所の資本勞力の調和を計り國家生産上に考證明晰立論主旨詳細なり財利の原素を說き財利の原動を究め財利の分配を論じ財利の變遷を敍し財利の消費を述べ財利の保護を興ぶるに在り

(三版) 社會問題豫防解釋

一名 實業家及政事家の指南車たる可き一本を備へられんことを希望する者也

國際法專攻法學士中村進午著

(三版) 新條約論 全一冊

背皮金文字入上製 正價壹圓參拾錢
六百五十頁 郵稅拾六錢

本書は學習院の教授により國際法專修の爲め多年歐洲に留學したる中村法學士が最新の學理により新條約を解釋したるものにして改正條約の得失利弊より其理論と實行とを論評し新條約實施後の國民の心得な說破せり

英國レヂナルド、ウヰツク原著
文學士 土子金四郎
法學士 田島錦治共譯

(三版) 經濟政策 全一冊

附 外國貿易論

經濟政策は即ち是れ富の分配法如何經濟と道德との關係如何政府の職權如何等の問題を說き自由保護兩貿易の得失を論じ本書本邦の正解明答する所著者近代經濟學者の頭腦を以て我國に適用せんとするの意見なり

英國ジー、エー、キーエンス原著
法學博士 天野爲之譯

(三版) 經濟學研究法 全一冊

背皮金文字入上製 正價金壹圓
四百五十頁 郵稅拾四錢

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

應用經濟學

背皮金文字入上製 正價壹圓四拾錢
六百五十頁 郵稅拾八錢

本書は英國著名の學者ジー、エー、ホブソン氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

俗論の經濟學研究者を誤る

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

遺憾 缺點

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

富の分配法

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

自由保護貿易

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

英國一碩學の名著

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

歐米の現今制度

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

野の名家

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

序跋書簡

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

短處僻見誤謬

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

論評的確引

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

證精密論

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

議論到らざるなく

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

當らざるなし

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

平易

本書は英國著名の學者キーエンス氏が多年の實驗を以て經濟學研究者の爲めに著はしたる最新の良書なり

簡明に敷衍せり

國際法學會員
法學博士 **有賀長雄著**

近時外交史（四版）

全一冊

青皮金文字入上製 正價壹圓五拾錢
七百餘頁 郵稅拾八錢

本書は國際法學者として有名なる有賀博士が厚く歐米の外交史を調査し多年研究の餘に成りたるものにして先つ外交史上に於て近古の系統たる千八百十四年の**維納公會**に筆を起し**希土戰爭**に至りて筆を擱ぶ蓋し現今歐米列國の境域は概ね第一維納公會後に定まりたるもの從て列國交渉の最も頻繁なりしは維納公會後にして有名なる外交家の現出したるも亦た此時以後なりとす、然れば此一部の**外交史**は最**近歐米列國**の**改造史**と見るべく又た**近世偉人傳**と見るを得べし

英國 ピー、シー、スコット 原著
文學士 高田早苗 譯

（再版）

英國國會史

全一冊

青皮金文字入上製 正價壹圓參拾錢
八百餘頁 郵稅拾八錢

本書は國會の歷史にして事を國會の成立より說き進み、英國代議政體の現狀に至りて筆を止む今日宇內萬國の爲めに國會の模範と仰がるゝ英國國會の歷史は實に政治の根本に關する**變遷事例**を敍くと極めて精明瞭哮の詳述あり以て**ピール內閣**を轉覆したるバルマーストンが一夕の演說を以て內閣を顚覆の危に陷したるの奇觀は固より**ルク、ビット、フォックス**の**諸豪**後に出でゝ**ロバート、ピール**子ルクラッドストン、ディスレーリ等の群英が**國會**の裡に角逐馳騁したる**活劇**は本書之を敍くと雖も目に耳に躍るの感あり加ふるに本書の末尾には歷代諸王及**重要事件年表**ハノバル王朝首相年表及**近世英國政黨組織**の沿革を附錄として英國現今の國會と英國現今の關係を瞭然として知るを得べし

英國 エー、ヴィー、ダイシー 原著
文學士 高田早苗 共譯

英國憲法論

全一冊

青皮金文字入上製 正價壹圓壹拾五錢
九百餘頁 郵稅貳拾錢

英國は憲法政治の祖國にして英國憲法は實に國憲法の標準なり、歐洲諸國の憲法の多くは英國憲法の模範なり、然れども英國憲法は不成典憲法にして其の組織の複雜なる此の憲法の知識は獨り英國人に取りて必要なるのみならず、而して能く此困難を排して特殊の說法を用ひて英國憲法を說明し英國憲法を說明して恰かも**整然**たる**成文**の**典章**なるが如き觀あらしめたるの功は實に之を本書の原著者博士ダイシー氏に歸せざるを得ず、氏は現にオックスフォード大學の英法學教授にして夙に斯學の大家を以て世に知られたるの人なり、本書約九百頁の大卷其說く處彼の古代に詳にし今日に稽なる歷史的研究に偏せず、政治的製藥にのみ着目せざる實際的研究に富らず、又形式に拘泥して現時の**其中庸**を得て**英國憲法**の**眞髓**を**明**にしたるもの本書に如くはなし、加ふるに多年本校に在て斯學の教授を擔當せる高田學士の**簡明**なる「**英國憲法講義**」を以て附錄とす

英國 シー、エフ、パスケーブル 原著
法學士 井上辰九郎
法學士 高野岩三郎 共譯

（再版）

財政學

全一冊

背皮金文字入上製 正價貳圓貳拾錢
一千百五十頁 郵稅貳拾貳錢

本書は英國愛爾蘭ダブリン大學經濟學教授パスケーブル氏著「パブリック、ファイナンス」を譯したるものにして氏は既に數種の著書ありと雖も本書は氏が**深刻**なる**學識**と**該博**なる**材料**とを以て**繁雜**なり、解し難き財政上の理論を網羅して最も**明瞭**なる**平易**なる**教科書**として又**參考書**として最も適當なるものなれば深く信じて疑はざるなり、六編三十八章に分れたる大冊各章節に題目を分ち一々各國の實例を擧げて之を論證するものなれば學理と實際とを研究するに極めて便なり、而して其說くところ多くは通説と異なるものと雖も其得る所以を詳說して**正確**にして**安當**なるべきを信ず

侯爵 西園寺公望序 佛國 アー、ド、ビヴール 原著
伯爵 大隈重信序 日本 **酒井雄三郎 譯**

（再版）

今世 歐洲外交史

全二冊

背皮金文字入上製 正價參圓五拾錢
一千六百頁 郵稅壹拾六錢

外交の智識を涵養するの今日の日本國民に緊急なるは識者の夙に痛感する所にあらずや本書は即ち斯に此緊急なる需要に應ずべきものにして最も信賴すべき歐洲外交界の大家アー、ビヴール氏の著はす所に係り最近八十年間に於ける歐洲外交界の重要なる國際上の關係を網羅し列國の形勢、邦交の變遷、戰爭、同盟、**富强**の經過を明にし以て凡そ此紀に於て歐洲の外交界に現はれたる大小の事件の概略を知悉し得べく而して**龍驤虎搏**の**壯技**を演ずるの歐洲の現狀を知るに最も**簡明**にして**精確**、**卓拔**なる**參考書**なり

饗國フリードリッヒ、フオン、マルテンス 原著
國際法專攻 法學士 **中村進午 譯**

國際法

全二冊

背皮金文字入上製 正價金四圓
一千八百頁 郵稅四拾錢

原著者マルチンス博士は露國聖彼得堡大學國際法の教授にして同國外務省の顧問たる傍ら萬國常設仲裁裁判所の裁判官たりし人なり即ち原著者が歐洲大陸第一流の國際法學者たる事は世界の與論が認定する所なり而して本書は著者が畢生の大著述にして其一度上梓せらるゝや文明諸國競て之を譯し國際法を論ずる者皆な之を引證するや無二の寶典として盛んに採らざるはなし實に斯學に關する數百年を通じ國際法上の一大傑作なり

萬國公法、私法、刑法にまで論及し約一千頁の大巻

英國　ジヤスチン、マッカーシー原著
日本　高田早苗
　　吉田己之助　共譯
　　石井勇

英國今代史　上巻

一名　女皇之御宇

全部三巻の内上巻千百餘頁背皮金文字入上製正價武圓參拾錢　郵稅三百日以上四百日迄の小包料

當國近世史多しと雖現代史は稀れなり本書は多才多能の政治家卓識の政論家該博精通の歴史家として英國に著名なる國會議員八呼んでマコーレーと爲すマッカアシー氏の著す所其名の如く英國現女皇の即位より一昨々年金剛石祝典迄の英國史にして上中下三巻總て三千餘頁に渉る**大著作**なり此書英國現代の政治宗教文學教育工藝等國家社會百般の事網羅して遺さず政黨の消長人物の去來縦橫大寫眞**宛然活畫**の如し而して近時に於ける歐洲の形勢亦この書によりて窺ふを得人爭も著者が流麗圓轉の敍事

痛快銳利の論評はこの書をして歴史の模範たらしむるのみならず世界の趨勢は實に本書の與ふるに小說以上の興味を以てす曾に政治家たる者の必讀書たらしむるの所以みなりと稱して**立憲的三國志水滸傳**と稱し英國は世界の舞臺に立つて後**二十餘版**を重ね英米二國の紙價を騰貴せしめたり今や我が國の識者は世界の舞臺に立つて後ち我が國の地位を知るの要あるや論無けん上巻既に發行せられんとす敢て大方の愛讀を求む

文學士　姉崎正治著

宗教學概論　全一冊

背皮金文字入上製一千二百餘頁　正價武圓五拾錢　郵稅拾八錢

近時宗教問題益々盛に而も其の研究たるや彼の往時に於けるが如く徒に其の異を立てんとするにはあらで學者は漸く其學術の基礎を探し之れに接せんとす、思ふに今日の如き我學術界は實に亞大の問題は論盡多の歳月と怒多の研究とを積まざるべからず、茲に於て本書はこれらの問題か研究せんとする者の爲めに特色は從來の**比較宗教學**或は**宗教史**より**一歩**を進め廣く事實を蒐集し材料を富豐にし心理學、倫理學、社會學等の諸方面に照し統一的說明をなしたる**宗教の科學的**及び**人文的研究**に一系統を**創始**したるは實に本書の絶對ならざる所なり

米國　コロムビヤ大學政學部行政法教授フランク、ジェー、グッドノウ原著
日本　東京專門學校講師　浮田和民譯

比較行政法　全一冊

背皮金文字入上製　正價金武圓
百頁　郵稅武拾錢

原著者は米國新學派の泰斗新學の大家、本書は即ち著者が多年研究の結果に成れる最近の大著なり、全部約八百頁、前後二巻を合して一冊とす第一巻に於ては一般行政組織を論じ、歐米諸大國に於ける中央地方行政を說くこと頗る細密に、第二巻に於ては各種行政官廳の性質を論じ、行政部の作用、行政部の監督等に說き及んで遺憾なし、思ふに世の行政法を說く者多く、獨、佛を標榜すと雖も、其實質及び精神に至ては英米亦た大に長所なくんばあらず、本書は即ち研究周密なる英米の行政法を解說することゝ**快刀亂麻を斷つ**が如くこの比較して**其長短優劣を明**かならしむる資に斷然開けて**學者**に**政治家**に**行政官吏**、各種の**受驗生**其他夥しく志を斷學に寄する者の爲に絶上の參考書たり深く上梓するを得たり、思ふに萬世

學者政治家新聞記者商工業者の必讀書

英國　ミタール、マルゆール原著
　　ドクトル、オブ、フィロソフィー
日本　大石嘉吉
　　前川九喜　共譯

萬國力比較　全一冊

背皮金文字入上製一千頁
精巧圖面三十餘頁挿入
正價武圓五拾錢　郵稅二百五拾錢以上四百五拾錢迄小包料

原著者は英國著名の經濟學者にして又た統計學者なり而して其の國する所世界各國に於ける農工商業、內外貿易、鑛山事業等は勿論、領土、人口、資本家、勞働者の狀態より牛羊豚馬の數に至るまで細大悉さゞる統計を擧げ、各國の比較を示し、一讀人をして世界各國の實況瞭然、大小廣狹、文野盛衰を知悉せしむ、本書一度世に出づるや歐米の識者は**其材料**の**豐富**なると**統計の精詳**なるとに驚き、**十九世紀有數の大著**と稱せりと、以て本書の價値を知るべきなり、讀者本書の賜により多年の疑月を費して之が翻譯に從事し今や漸く上梓するを得たり、思ふに萬世

獨逸民法論　全四冊

獨逸民法正文　正四金八圓

獨逸民法正文　正四金八圓

獨逸商法論　全一冊

獨逸商法正文　正四金參圓五拾錢

獨逸商法正文　正四金參圓五拾錢

社會學　全一冊

哲學概論　全一冊

獨逸民法論　全四冊

法學博士　富井政章　法學博士　梅謙次郎　共著

獨逸民法は、歐羅巴大陸に行はるる民法の模範たるものにして、其の編纂の體裁、法典の組織、法則の規定、用語の選擇、皆な最も精密を極めたり。故に獨逸民法を研究するは、獨逸人の爲めのみならず、實に歐羅巴大陸に行はるる民法を研究するの捷徑なり。本書は、獨逸民法の全部を網羅し、其の條文を逐ひて、之を講述したるものにして、獨逸民法を研究せんと欲する者の爲めに、最も便利なる參考書たり。

獨逸民法正文　正四金八圓

獨逸民法は、歐羅巴大陸に行はるる民法の模範たるものにして、其の編纂の體裁、法典の組織、法則の規定、用語の選擇、皆な最も精密を極めたり。故に獨逸民法を研究するは、獨逸人の爲めのみならず、實に歐羅巴大陸に行はるる民法を研究するの捷徑なり。本書は、獨逸民法の全部を網羅し、其の條文を逐ひて、之を講述したるものにして、獨逸民法を研究せんと欲する者の爲めに、最も便利なる參考書たり。

獨逸民法正文　正四金八圓

獨逸民法は、歐羅巴大陸に行はるる民法の模範たるものにして、其の編纂の體裁、法典の組織、法則の規定、用語の選擇、皆な最も精密を極めたり。故に獨逸民法を研究するは、獨逸人の爲めのみならず、實に歐羅巴大陸に行はるる民法を研究するの捷徑なり。本書は、獨逸民法の全部を網羅し、其の條文を逐ひて、之を講述したるものにして、獨逸民法を研究せんと欲する者の爲めに、最も便利なる參考書たり。

獨逸民法論　全四冊

法學博士　富井政章　法學博士　梅謙次郎　共著

獨逸民法は、歐羅巴大陸に行はるる民法の模範たるものにして、其の編纂の體裁、法典の組織、法則の規定、用語の選擇、皆な最も精密を極めたり。故に獨逸民法を研究するは、獨逸人の爲めのみならず、實に歐羅巴大陸に行はるる民法を研究するの捷徑なり。本書は、獨逸民法の全部を網羅し、其の條文を逐ひて、之を講述したるものにして、獨逸民法を研究せんと欲する者の爲めに、最も便利なる參考書たり。

獨逸商法論　全一冊

法學博士　松波仁一郎　法學博士　岡野敬次郎　共著

獨逸商法は、歐羅巴大陸に行はるる商法の模範たるものにして、其の編纂の體裁、法典の組織、法則の規定、用語の選擇、皆な最も精密を極めたり。故に獨逸商法を研究するは、獨逸人の爲めのみならず、實に歐羅巴大陸に行はるる商法を研究するの捷徑なり。本書は、獨逸商法の全部を網羅し、其の條文を逐ひて、之を講述したるものにして、獨逸商法を研究せんと欲する者の爲めに、最も便利なる參考書たり。

獨逸商法正文　正四金參圓五拾錢

獨逸商法は、歐羅巴大陸に行はるる商法の模範たるものにして、其の編纂の體裁、法典の組織、法則の規定、用語の選擇、皆な最も精密を極めたり。故に獨逸商法を研究するは、獨逸人の爲めのみならず、實に歐羅巴大陸に行はるる商法を研究するの捷徑なり。本書は、獨逸商法の全部を網羅し、其の條文を逐ひて、之を講述したるものにして、獨逸商法を研究せんと欲する者の爲めに、最も便利なる參考書たり。

獨逸商法正文　正四金參圓五拾錢

獨逸商法は、歐羅巴大陸に行はるる商法の模範たるものにして、其の編纂の體裁、法典の組織、法則の規定、用語の選擇、皆な最も精密を極めたり。故に獨逸商法を研究するは、獨逸人の爲めのみならず、實に歐羅巴大陸に行はるる商法を研究するの捷徑なり。本書は、獨逸商法の全部を網羅し、其の條文を逐ひて、之を講述したるものにして、獨逸商法を研究せんと欲する者の爲めに、最も便利なる參考書たり。

歐洲政治論　全一冊

法學博士　井上毅　井上哲次郎　共著

歐洲政治論　全一冊

法學博士　井上毅　井上哲次郎　共著

社會學　全一冊

文學博士　外山正一　文學士　有賀長雄　共著

社會學　全一冊

文學博士　外山正一　文學士　有賀長雄　共著

哲學概論　全一冊

文學博士　井上哲次郎　文學士　元良勇次郎　共著

哲學概論　全一冊

文學博士　井上哲次郎　文學士　元良勇次郎　共著

本書の著者其明快揚遠の筆を揮て最に『今世歐洲外交史』を採出し大方の喝采を博したるに徴し本書著と小冊子に過ぎずと雖ども觀察周到行文簡潔最近八十年間に於て歐洲列國が其政治上に於て經由したる進歩の行程を示し其の四圍の關係を明かならしむるに於て豊の一二十世紀の新天地に立ち臨て前世紀の遺憾あらずや今や歐洲政界の進化を觀察しさせんや世間篤學の士幸に一讀の分を吝むなかれ

佛國巴理大學國際法教授ルイ、ルノール原著
法學博士 有賀長雄序
法學士 宮本平九郎 關川新譯

早稻田小篇

國際法論

全一冊

正價 金參拾五錢 郵稅 金四錢

本書一小篇に過ぎずと雖ども其簡潔なる行文を以て國際法の概念を說き其淵源を詳にし斯學研究の參考たるべき諸大家の好著を紹介する等周到餘す處なく稀有の名著なり有賀博士本書に序して曰く『佛國現時の國際法學者は第一指をルイ、ルノール氏に屈せざるべからず而してルノール氏の名を擧す實に此國際法論に在り』と以て本書の価値を知するに足るべし

法學士 織田一 著

早稻田小篇

支那貿易

全一冊

正價 金四拾錢 郵稅 金四錢

著者官命を帶びて清國に航し具さに商工業の視察に從事して得たる材料に據て英獨の諸書を參酌して成れるもの即ち本書なり、本書は清國の歷史に起し各條約港及び屬領地の狀態より貿易の發達を叙し、海北中央の要地に於ける商工業の形況を詳にし、其の租稅制度、交通機關、外國商人の狀況を詳說して日清貿易を盛ならしむるの要件に論及し却て大に參考となし今や戰雲東亞の天を蔽ひ清國の運命將に旦夕に迫らんとするの秋に當り是れ一卷本を編つるの與世界の一大金地として將た將來に於て清國が將來に於て我邦と唇齒の關係を生ずるや論なし吾人今にして益々我邦と唇齒の關係を詳にするの必須の準備にあらずさせんや志ある者一本を備へて參考に資せざるべし

横山正修編著

早稻田小篇

非鐵道國有論

全一冊

正價 金拾五錢 郵稅 金四錢

本書は主として佛國の大家ポリュー氏が有名の著書『通信國家職務論』に於ける所說と、アルフレッド、マーシャル氏の著『普國國有鐵道の成績』とを摘述して、我今日の國狀に照し著者の意見を加へたるものにして、敍理明晰議論適切、世の鐵道の經濟を研究せんとする者及び政府職務の範域を明かにせんとする者の爲に好個の參考書たるべし、

ドクトル、オフ、フィロソフィー 高木正義纂譯

早稻田小篇

トラスト

全一冊

正價 金參拾錢 郵稅 金四錢

トラスト一たび來國に起りて其經濟社會に大革命を來たし風に歐洲大陸まで波及し漸れり然れども其利害得失は未だ容易に斷言すべからず而して來國に於て之を見るに其結果は大略に於て頁好なるが如し果して爾らば來國にトラスト制度の眞相現狀如何、殊に本來の性質及び利害如何、此等緊要の諸問題を詳說したる天下獨り本書あるのみ

早稻田小篇

伯爵大隈重信講演

菅公談

全一冊

鮮明肖像入

正價 金參拾錢 郵稅 金四錢

菅公儒林より起りて右大臣に進み宇多醍醐の間朝に仕へて其國に大功あり、不幸中道にして左遷に遭ふと雖も其遺澤千載に傳はり實滿宮の創設今に至りて益々國著なり、然れども古來偉人の性行人物往々世人の物議に上り其眞相容易に窺ふべからず、菅公の人物亦千有餘年の今日に至て大に學者論士の是非する所と爲り或は其の人を罵り或は其の人を賞し紛々として定まらず、大隈伯菅公の裔を以て夙に之を愛敬し乃ち古今の史籍に就て公の事蹟に徵して公の人物を評說し、博引旁證斷々として數人物を評說す、博引旁證斷々として公の人物を評說し、博引旁證斷々として公の人物を評說し、博引旁證斷々として公の人物を評說し

卷頭對照 新法典正文 全二冊

民法之部 六版

法例 民法 民法施行法 人事訴訟手續法 外三法 全一冊 價四十五錢 郵稅八錢

右は初版以來好評を博し今回第六版を發行せり

商法之部

國籍法 商法 商法施行法 不動產登記法 供託法 全一冊 正價廿八錢 郵稅六錢

右は商法外諸法典にして民法其他の法律と相須て之れが適用を見るべきものなれば其攻究は一日も忽諸に附す可らざること明かなり

●兩書共印刷鮮明紙質善良なり特に校正は嚴密なる注意を加ふ篤學の士速に一本を座右に備へらるべし

法學士 古川五郎 山口弘一 合譯

獨逸新民法商法 正文 全一冊

正價 金壹圓 郵稅 拾四錢

獨逸民法は歐米先進國の法典中最も完全なるものと謳ぜられ我新法典の如き主として其基か 獨逸 に據れるは人の認るところなり本書 八百餘條 の大冊二千三百餘條文と四百七十三條の商法條文とよりなる皆 最新 の法典を飜譯したるもの 行文明確 なる斯學に志ある者一本を求めて我か新法典と對照參考せは立て得るところ鮮からざるべし

學海 依田百川 序
省軒 龜谷行 引
晩香 菊池三九郎 編

文章眞訣 全一冊

正價 金七拾五錢 郵稅 八錢

體製別百篇 法則別百篇 時代別百篇

此書 **和漢古今の名文** 及び **文法** を網羅攻究す此書の外には名文文法無し **學者必讀** の書なり

近刊書目

法學博士 有賀長雄 著 **國際公法**

獨逸法學士 ヘッテル 原口九萬一 譯 **國際公法**

獨逸法學士 バーナル 古川五郎 譯 **國際私法**

佛國法學士 フイオレー 富本平九郎 譯 **國際私法**

獨逸法學士 トリス 瀬田忠三郎 譯 **獨逸刑法論**

獨逸法學士 レーマン 玉川次郎 著 見作三 共譯 **手形法論**

法學士 小山澄 鈴木啓三郎 共著 **民法要論**

法學士 青山紫雨 著 **商法要論**

獨逸法學士 ラバンド 島崎一 譯 **國法學**

獨逸法學士 シュルツェー 岡島義一 譯 **普國國家法論**

法學士 竹井新一郎 著 **帝國憲法論**

米國文學士 ベル 澤柳政太郎 譯 **政治道德論**

米國 バルシェス 高田早苗 吉田已之助 共譯 **比較憲法論**

米國 コルノン 原敬 佐藤恕三郎 共譯 **經濟原論**

獨逸法學博士 ロッシェル 松崎藏之助 閑院宮正雄 共譯 **經濟原論**

獨逸 コッサー 永井直好 譯 **經濟原論**

米國アダムス著 文學士梅原亮太郎共譯	財政學	
法學士河津暹著	貨幣論	
獨逸オルデンブルグ著 三浦良一郎譯	佛陀論	
英國メヨー、スミス著 矢野文雄譯	社會統計學	
島村瀧太郎著	美辭學	

文學博士坪內雄藏著	英文學史	十四
增田藤之助著	英文註釋	
文學博士坪內雄藏著	英文評釋	
農學士佐久間信恭著	英語及英文學研究資料	
浮田和民著	史學原論	

發行所　東京牛込早稻田　東京專門學校出版部

發賣所　日本橋區本町三丁目　博文館

大取次
神田區一橋通町　有斐閣
神田區表神保町　東京堂
大坂東區備後町四丁目　吉岡書店

歷史叢書發行の趣意

本校出版部は史學專攻の諸名家に囑し『歷史叢書』の名の下に左の諸歷史を出版せんとす其趣旨とする處は世界的觀念の發達てふ國民敎育の一大主眼を貫徹するに就て裨益する所わらしめ且つ諸專門學科就中政治、經濟、法律、文學の諸科を研究するの基礎として必要なる歷史的知識の普及を計らんとするにあり二十世紀の日本國民は特に世界を知らざるべからず史的智識に基かざる空論妄斷は遂に有害無益たらずんばあらず世間有識の士幸ひに余輩と感を同ふし『歷史叢書』出版の擧を贊助せられなば實に余輩の幸福のみにあらざるなり

希獵史	文學士幸田成友編	
羅馬史	淨田和民編	
英國史史	パーキンソー松平康國編	
佛國史	長岡忠一編	
獨逸史	文學士眞木榮吉編	
露西亞史	高田早苗山本利喜雄編	
伊太利史	文學士坂本健一編	
西班牙葡萄牙史	文學士村川堅固編	
荷蘭白耳義史	文學士坂本健一編	
北歐史	文學士高桑駒吉編	
土耳古波留汗史	長岡忠一編	
米國史	小崎弘道編	
中央亞細亞史	ロバートソン長瀨鳳輔編	
印度史	文學士高桑駒吉編	
清國史	文學士幸田成友編	
近世殖民史	文學士內田銀藏編	
英國憲法史	パーキンソー松平康國編	

山本利喜雄編著
高田早苗校閲
歴史叢書
第一編 **露西亞史** 全一冊 正價金壹圓廿五錢 郵稅金拾四錢
背皮金文字入上製 五百頁 石版地圖挿入
（來十月中旬發行）

本書が歴史叢書を發行するの主旨は大略上述の如し而して其第一編として露國史を出すの理由は他に非ず近來世界に於ける露國の勢力は炎々として烈日の如く特に其東漸に於ける近時の活動は全世界の耳目を聳動せしむるに足るものあり然れども露國以來其歴史は暗黒に掩はれ露國なるものは一の『大なる怪物』の如く見做され其真相得て知るべからず特に利害の關係密接なる我國民に於て露國に關する**知識**最も**乏し**きを免れず是れ本叢が歴史界の爲め又絶東近年の形勢に鑑みて我國民の爲め深く遺憾とする所にして今ま此露國史を上梓するも一は之が爲めなり、本書は山本氏が方今欧米に於て露國史のオーソリチイと稱せらるゝラムボード氏の名著を基とし傍ら博く東西の史書を參考して編成したるものにして露國建國以來今日に至る盛衰消長より其人情風俗宗教文藝に至るまで博覧詳叙漏す所なく『大なる怪物』の本體は本書に於りて全く明かなりと謂ふべし左れば從來露國史の欠乏に苦める學者は勿論東洋の風雲甚た急なるの今日志を天下國家に存する人士の必ず一讀せざるべからざるものは本書なるべし

松平康國編著
歴史叢書
第二編 **英國憲法史** 全一冊 正價金壹圓廿五錢 郵稅金拾四錢
背皮金文字入上製 見五百頁 石版地圖挿入
（來十月中旬發行）

世界に於ける立憲國の憲法は皆な英國を模範に取る故に憲法に關する觀本的研究を爲さんと欲する者は必らず眼を英國憲法に曝さゞるを得ずして而して英國憲法なるものは所謂制定されたるに非ずして生長したるものとすれば其起源と變遷と發達とを叙する英國憲法史の研究は**最も肝要なり**英國に於ては憲法の研究は即ち憲法史の研究に等しくされば英國憲法史に關する名著大作甚た多しと雖も我國には之に關する**良著識に乏し**きは吾人の常に遺憾とする處なり故に山崎博士國氏我邦専門學校に講師として多年憲法史を講義し聽者を啓發して今や其の著作を公にせり乃ち其の世を裨益する尠からざるべきを思ひこゝに收めて歴史叢書第二編となせり世の篤學者幸に一讀を煩はせられよ

法學博士 有賀長雄著
早稲田叢書
國法學
全一冊
背皮金文字入上製 紙數凡一千頁 正價金貳圓五拾錢 郵稅金貳拾錢
（來十月中旬發行）

本書は有賀博士が從來日本に行はるゝ國法學の泰西國法學の譯述に過ぎずして日本國家の編成及國體と相容れざる學說を其儘取次くの弊を爰ひ官吏、地方自治、法律命令、行政、訴願及行政裁判に及び從來の國法學と大に其組織と所說を異にす免つ其の**特色**の一二を擧れば本書は日本の歴史を基礎とし日本の國法を主幹とし泰西の國法を枝葉として比較する外國の制度を以て我を推さんとするの弊に陷らず(一)又のと雖も其名論卓說は之を細註として參考に供したり(二)而して從來泰西の國法學者は政治及政黨を以て國法學に論ぜざるは恰かも人躰を說きて腦髓に及はざると同じく從來の研究法に於ける一大欠點なりしが本書に於ては**政治及政黨の効用**を主とし編制を開示したるは是れ實に**泰西諸學者の右に一歩を進**めたるものなり(四)其他本書の特色多々之れ有るが中にも著者が**泰西の歴史に精通**せるより泰西諸國の政体及國政運轉の情狀を比較對照して**日本國法學の本躰を闡明**したるか如きは他に類例なき所なり左れば本書の上梓は實に從來の**國法學に大革進**を加ふるものと謂ふべく日本人は勿論歐米の學者も亦た之を珍重すべきものならん大方の君子幸に愛讀を吝む勿れ

早稲田學會設立の趣意

早稲田學會は我が東京專門學校に關係ある諸士及び天下の同志と共に政治法律經濟及び文學上の問題を學術的に講究するを目的とし此目的を達する爲めに早稲田學報と稱する學術應用の評論雜誌を發行するものなり、顧ふに我國最近數年間文運の隆興と共に政法文學の雜誌世に出づるもの千百雷ならずと雖も多くは時事を放談するに非ざれば徒に抽象的學理を空論するものに非ざるはなし而して輕薄放漫なる時事論の青年學生に害あつて利なきと共に幽玄深遠を衒ふ抽象的文字の實際社會に無用なるは世人の夙と已に知る所なり唯た夫れ青年學生にも實際社會にも共に有益にして又た必要なるは實際的學理と學理的の實際知識となり換言すれば學理と實際との調和を計るを目的として起り早稲田學會は乃ち此調和を計るを得たるものなり早稲田學報は乃ち政治經濟法律及び文學上の時事問題を採り來りて學術上より精細の觀察を下し正確穩健の論議を爲さんとするものなり四方同感の人士幸に本會の意を諒とせば下文の規約を讀て入會を容む勿れ

早稲田學會規約

第一條　本會は政治經濟法律文學に關する諸般の問題を諸究し傍ら東京專門學校と會員との關係を親密ならしむるを目的とす

第二條　本會は廣く東京專門學校に關係を有する人士を以て之を組織す則ち左の如し

（一）東京專門學校講師校友學生　（二）同校外生

（三）其他本校に關係ある者

第三條　前條の外本會の趣旨も贊成し規定の會費を納むるものは會員たるを得べし

第四條　本會は第一條の目的を達する爲め月刊雜誌を發行して之を會員に頒布す

第五條　本會に雜誌編輯部を設け左の委員を置く（委員若干）

第六條　本會々員たらんとする者は會費（雜誌發行費）を添へ其旨本會へ申込むへし但し會費は半ヶ年分以上を前納するを要す

第七條　前條の申込ある時は本會は會員證を添へ（本會雜誌を送附すべし但し會員姓名は時々之を本會雜誌に廣告すべし

第八條　會費は左の割合を以て之を前納すべし但郵券代用を謝絶す

半ヶ年　金八拾錢　一ヶ年　金壹圓五十錢

但會員外の者には一部郵稅共金拾五錢にて頒布すべし

第九條　本會々員は雜誌の頒布を受くるの外東京專門學校に定期開設する科外講義、法學部討論會、大演說會及び國會演習等に出席するの權利を有す

但し會費切れたる時は其月より雜誌の頒布を停止し尚ほ會費滯納三ヶ月に渉るものは退會者と見做し以上の權利を停止すると共に其旨誌上に廣告すべし

第十條　本會發行の雜誌は早稲田學報と稱し其掲載項目大要左の如し

◉論　說　政治法律經濟文學に關する東京專門學校の諸師校友其他諸名家の論說を掲ぐ

◉講　演　內外の碩學名家を聘して東京專門學校に定期開設する課外講義、大演說會、國會演習及び法學部討論會の筆記を掲ぐ

◉譯　譚　泰西の新著及雜誌等より政治法律經濟文學に關する有益の文字を譯說す

◉新刊批評　內外の新刊物を批評して之を世人に紹介す

◉時　事　政治法律經濟文學上の時事を調査して簡明確實に之を世人に報道す

◉質　疑　政治法律經濟文學に關する會員の質問に對する答案を掲ぐ

◉早稲田記事　東京專門學校の狀況校友會同攻會及本會員の動靜を報告す

◉注意◉

本會發行の**早稲田學報**は議論の正大剛健なると記事の精確詳明なると材料の豐富なるとを以て嶄然帝都の文壇に頭地を拔けるが故に創刊以來號を重ねること世間篤學者の歡迎を受け且つ來號（四十五號）よりは本校校友大會の決議により二千有餘の校友諸君が義務購讀せらるゝ事と爲りたるを以て更に**一大良改**を加へ百二十餘頁の大雜誌と爲し江湖の眷顧に酬ひんとす

◉特に從來の會員諸君に告く

前記の如く本會雜誌第四十五號より大改良を加ふると共に會則も多少改正相成り候へども從來繼續して本誌を購讀せる諸君は特に之を會員と見做し從て會員の權利及び其の停止も前條の規定に準據すべきものに就き左樣御承知可被下候

又第四十五號以後分迄會費前納の諸君も前記の如く會費の改正に基き自然不足（一ヶ月分にて金五錢）を生ずる儀に付き至急御拂込みの程希望致候

明治三十三年九月

東京專門學校
出版部內

早稲田學會

十九

外交時報

主筆 國際法學會員 法學博士 有賀長雄君

今や外交問題は東洋の天地に聚注し特に**清國事變**に對する吾帝國の擧措は深く列強の環視する所にして吾大日本永遠の運命此一擧に於て定まらん蓋實に**外交的智識の普及**は刻下の一大急務なり顧て吾國の實況を察するに國人の外交に冷淡にして列國の形勢に暗き殆と言語に絶たり有賀博士身を外交の研究に委ぬる者此危機を見て歎する久し玆に同博士前後四回海外に遊ひ英佛獨露米其他各國外交上貴重の文書と時々の刊行物並に歐米交友の報道とを得るに於て最も便宜を有するの地位にありて編纂の主任に任じ又長く獨逸に留學し斯學に精通せる法學士**中村進午君**並に先年外務省に在て學術實際兼備の法學士**宮本平九郎君**常に様大の筆を奮ひ其他内外名家の寄稿等列國外交の眞相を傳へ其由來前後を審にし以て吾國今後の態度を定むるの資に供す幸にして毎號讀者の數を增加し今や三十二號に達せり實に是れ收利を目的とするに非ず又政黨に緣あるにあらず唯平生講學の責務を盡さむとするのみ本紙掲載の事項左の如し

●**肖像略傳**　世界各國の當代外交家碩學等の鮮明なる寫眞に傳記を附す

●**記事**　歐米諸國に突起せる紛糾の諸問題を新聞雜誌及通信に徴し其原因結果を示し且つ其事實の眞相を究明し現代列國に起れる重要なる外交上の問題より故に吾當局外交の方針に關しては時々卷頭に論評を下し或は歐米大家の卓説を轉載し以て快刀亂麻を絶つの概あらしむ

●**論說**　極東事件を始め現代列國に起れる重要なる外交上の問題より故に吾當局外交の方針に關しては時々卷頭に論評を下し或は歐米大家の卓説を轉載し以て快刀亂麻を絶つの概あらしむ

●**國際法**　原則に依て律すべきも國際法の時事に關する學理を摘載するを以て本欄内外國際法社會の時事に關する學理を摘載するを以て本邦及列國各地の齊しく社會の軍隊に於て執る所の軍隊教育其他秘密慈惠に關し施措せる事業を掲ぐ

●**外交家傳**　列國當代の外交家の經歷及其趣味を詳記し兩々對照し施せる經營慘憺の關係を解し易からしむ

●**公文**　國際關係の重要なる公文を錄載し原文と譯文とを對照して交全

●**萬國赤十字**　古今東西の博愛事業及組織に關する内外新刊の書籍の紹介を爲し併せて其細評を試む

●**雜報**　外報の大通ずるなし又必要の場合には親しく其信ずる所に從ひ一般外交に關する内外新聞の論説等を飜譯し以て吾人の取捨に便ならしむ

●**外交史談**　三百年來の外交に關する内外の秘話を編述し以て外交の眞相を闡明し併せて外交家の參考に資す

●**書評**　内外新刊書籍の批評を掲げ以て其價値を定むるに便ならしむ

●**雜報**　世界各國の當代外交家碩學等の鮮明なる寫眞に傳記を附す

●**論說**　極東事件を始め現代列國に起れる重要なる外交上の問題より故に吾當局外交の方針に關しては時々卷頭に論評を下し或は歐米大家の卓説を轉載し以て快刀亂麻を絶つの概あらしむ

●**國際法**　原則に依て律すべきも國際法の時事に關する學理を摘載するを以て本邦及列國各地の齊しく社會の軍隊に於て執る所の軍隊教育其他秘密慈惠に關し施措せる事業を掲ぐ

●**外交家傳**　列國當代の外交家の經歷及其趣味を詳記し兩々對照し施せる經營慘憺の關係を解し易からしむ

●**公文**　國際關係の重要なる公文を錄載し原文と譯文とを對照して交全

●**萬國赤十字**　古今東西の博愛事業及組織に關する内外新刊の書籍の紹介を爲し併せて其細評を試む

●**雜報**　外報の大通ずるなし又必要の場合には親しく其信ずる所に從ひ一般外交に關する内外新聞の論説等を飜譯し以て吾人の取捨に便ならしむ

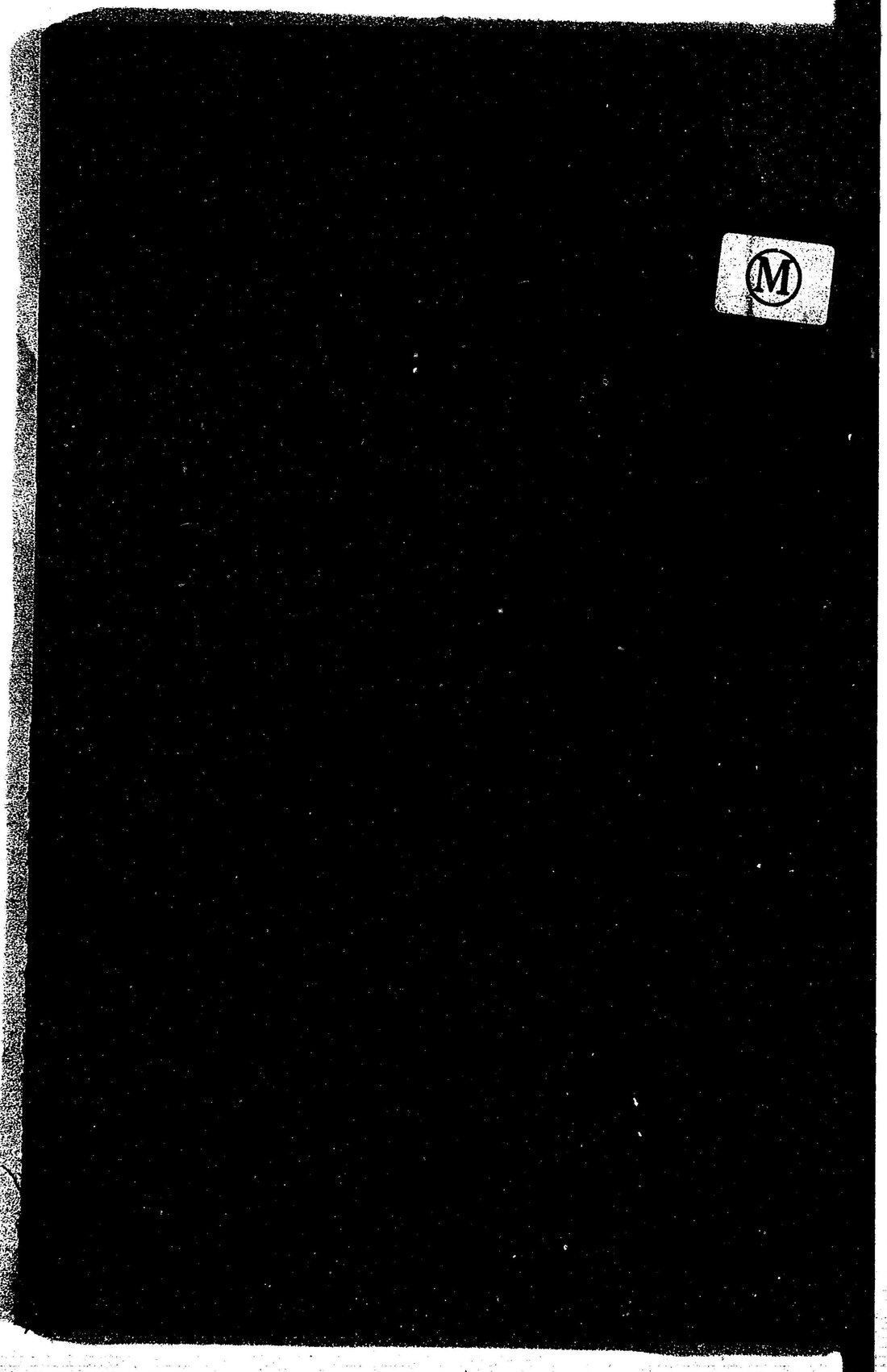
●**外交史談**　三百年來の外交に關する内外の秘話を編述し以て外交の眞相を闡明し併せて外交家の參考に資す

●**書評**　内外新刊書籍の批評を掲げ以て其價値を定むるに便ならしむ

●發行日　毎月十日
●定價　一部郵稅共拾六錢　六部前金九拾四錢（九）十二部前金壹圓八拾參錢　既刊一號以下二十四號迄悉揃ふ●校外生其他本校關係者は他の出版物と同一の割引特典あり

發行所　東京牛込早稻田東京專門學校内　外交時報社

702

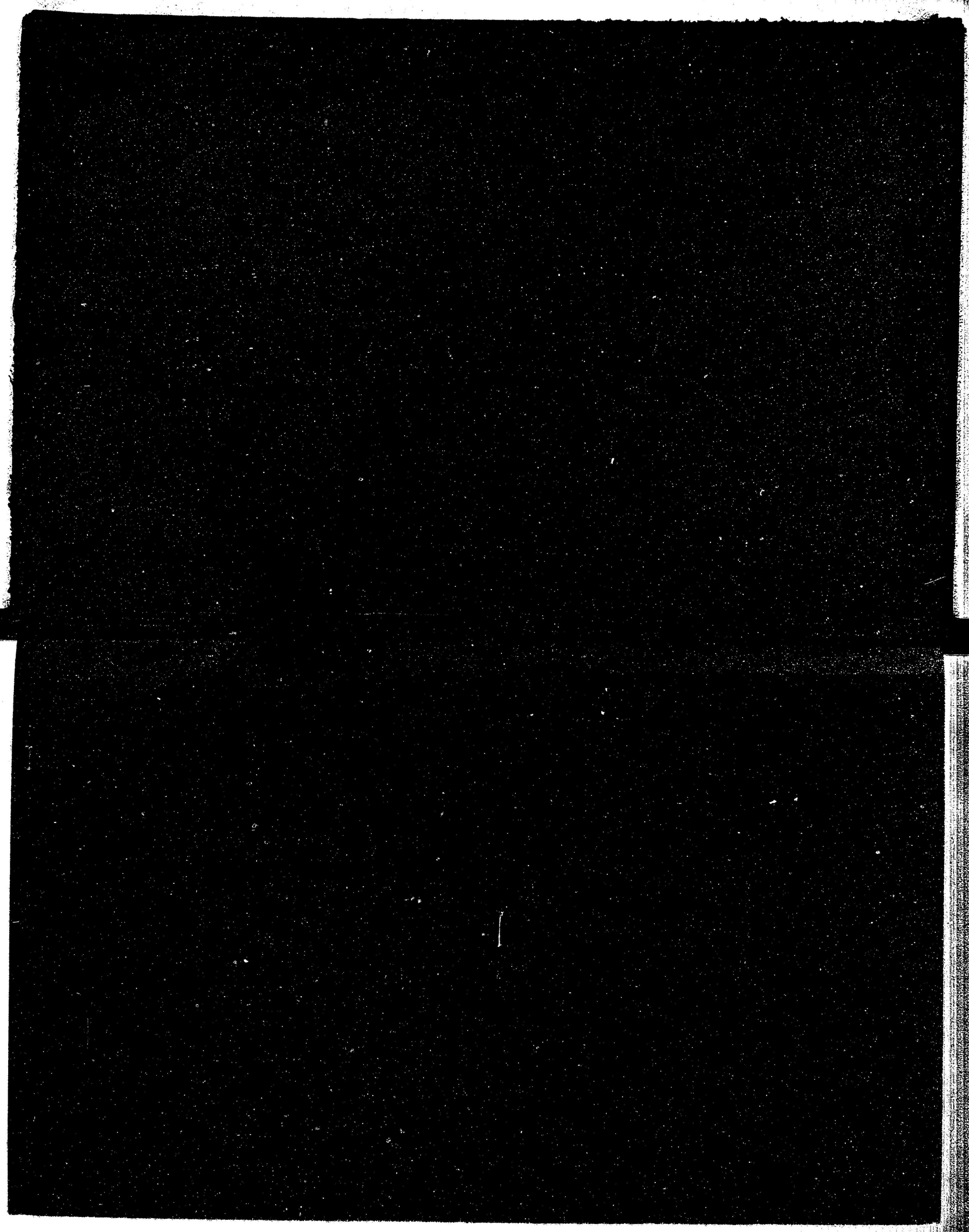


045380−000−5

90−7

社会統計学

リチモンド・マヨー・スミス/著

M33

BDQ−0021